

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～22℃台を示し、やや高めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――シケと月夜間に入り漁獲日数が少なかった。西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり10トンの水揚げで、前週の2.5倍（前年並み）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。橘湾地区では、カタクチイワシが1日1統当たり7トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。
- イカ釣――ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり12kgの水揚げで、前週の71%（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり507kgの水揚げ。北松生月地区では、マアジなどが1日1統当たり1.7トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり64kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり53kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり108kgの水揚げで、前週の44%（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（12/5～12/9日の5日間）沖合イカ釣り船、船凍船は大和堆周辺～北海道西沖に出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、山口沖～浜田沖～能登半島～北海道西沖に出漁した。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。期は主漁場が能登半島以北に移り浜田沖ではケンサキイカがわずかに獲れた。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」から漁海況週報や漁海況通信をご覧ください。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>